

研究課題名	心房細動と歯周病菌感染の関連
研究期間	実施許可日 ～ 2028年3月31日
研究の対象	実施許可日～2027年3月の間に共同研究機関（昭和大学、近森病院）で肺静脈、左心耳の病理検体の試料・情報保管に同意を得られた患者さんが対象になります。
研究の目的・方法	心原性脳塞栓症をきたす最も頻度が多い心疾患は心房細動といわれています。心房細動の原因は肺静脈周囲の組織変性が原因と考えられていますが、肺静脈周囲の組織変性がおきる人とおきない人の違い等は解明されていません。我々は脳卒中の患者で心房細動を有する症例が特定の歯周病菌に関連していることを報告してきました。そして肺静脈周囲の組織変性には歯周病菌の感染が関わっているのではないかという仮説を立てました。本研究では病理解剖に協力していただいた患者さんの肺静脈周囲の組織を評価して歯周病菌感染との関連を検討することを目的にしています。また、心房細動における血栓形成の主座である左心耳でも同様に評価して歯周病菌感染との関連性を調査します。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：昭和大学、近森病院で親族により病理解剖に同意していただいた患者さんの病理検体（肺静脈周囲、左心耳の病理検体（ホルマリン固定、凍結切片）） 情報：年齢、性、BMI（身長、体重）、脳血管障害（脳梗塞か脳出血か）・高血圧・糖尿病・脂質異常症・心房細動（カテーテルアブレーション歴含む）・冠動脈疾患・慢性心不全・慢性腎不全の有無、剖検病理診断・病理所見（死因、悪性腫瘍の有無、動脈硬化の程度など）
外部への試料・情報の提供	ありません
利用を開始する予定日	本学における実施許可日以降
個人情報の保護	本研究において患者情報は匿名化され情報の漏洩防止に努め本研究によって個人が特定されることはありません。具体的には、試料・情報は共同研究機関にて、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で、広島大学に提供されます。個人と連結させるための対応表は、共同研究機関にて保管・管理されます。
研究組織	研究代表者（本学の研究責任者） 広島大学原爆放射線医科学研究所疾患モデル解析研究分野 研究員 細見直永

	<p>共同研究機関  昭和大 昭和大医学部法医学講座 教授 松山高明  近森病院 近森病院病理診断科 科長 中嶋絢子</p>
<p>その他</p>	<p>—</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 脳神経内科 講師 柘津 智久  〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3  電話番号：082-257-5201</p>